

# 区民のこえ

## 2003

平成 15 年度版



杉並区区長室区政相談課



SUGINAMI CITY

## はじめに

平成15年5月1日に、「杉並区自治基本条例」が施行されました。区民意見の提出手続き（パブリックコメント）などを盛り込んだこの条例は、杉並区の自治の理念や区政運営の基本原則、区民の区政への参画と協働の仕組みなどを定めています。

この条例に基づき、平成15年度は8件のパブリックコメントを実施し、区の重要な方針や計画、施策について、区民の皆様に案を示しこれに対するご意見をお聞きして施策に反映いたしました。

また、区政相談課には毎日区民からの意見要望が寄せられますが、平成15年度は3,559件でした。そのうち区の公式ホームページから寄せられたものは1,813件で半数を超えています。

これからはさらにITを活用したさまざまな方法で区民の皆様の声を区政に反映させることができるようになります。

このようにしてお寄せいただいた区民の声は、区の現状や課題を浮き彫りにするものであり、これに誠実に応えることは、区民と区との信頼関係を築くうえで、たいへん重要なことと考えております。

ここに平成15年度に寄せられた区民の声をご紹介しますので、ご覧いただき、区民と区との協働によるまちづくりを実現するための手がかりとしていただければ幸いです。

平成16年8月

杉並区政策経営部  
区長室区政相談課

# 目 次

<b>区政モニター</b>	<b>【区政モニター】</b>	
	モニターの構成比	3
	区政モニター会議	3
	区政モニターアンケート	7
	区政モニター随時通信	9
	区政モニター施設見学会	12
	<b>【インターネット区政モニター】</b>	
	モニターの構成比	13
	インターネット区政モニターアンケート	13
<b>区民意向調査</b>	<b>【区民意向調査】</b>	
	概要	16
	主な調査結果	17
	<b>【インターネット区民意向調査】</b>	
	概要	21
	調査内容	21
	<b>【電子掲示板】</b>	
	概要	24
	内容	24
	<b>【区民意見の提出手続】</b>	
	概要	24
	内容	25
<b>区政についての要望</b>	概要	26
	最近の傾向	26
	平成 15 年度の要望内容	31
<b>各種相談</b>	概要	39
	各相談の状況	41
	各相談の主な内容	45
<b>区政を話し合う会</b>	概要	46
	意見の概要	47
	中学生区議会	51
<b>施設めぐり</b>		53
<b>庁舎見学</b>		53
<b>公衆用ファクシミリサービス</b>		54
<b>手話通訳</b>		54
<b>広聴事業のあゆみ</b>		55

# 区政モニター

## 【 区政モニター 】

区政モニター制度は、区政全般についての意見、要望等を組織的・継続的に収集し、これを区政運営の参考にすることを目的として、昭和45年度から設けられています。

平成15年度は、一般公募の中から50人（うち外国人4人）に委嘱しました。活動状況は、モニター会議を4回、テーマ別アンケートを4回、施設見学会を1回実施しました。また、随時に寄せられた意見・要望等のモニター通信は、42件でした。

### 1 モニターの構成比

	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
井草	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	2	0	5	2	7
西荻	1	0	0	1	2	0	1	1	0	1	0	0	4	3	7
荻窪	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3	1	0	1	6	7
阿佐谷	1	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	4	1	5
高円寺	0	0	1	2	0	0	1	0	2	1	1	0	5	3	8
高井戸	0	0	2	1	1	4	0	1	1	1	1	1	5	8	13
方南和泉	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	2	1	3
年齢別計	3	0	4	7	5	7	2	2	7	7	5	1	26	24	50

平均	男性	女性
51.2	52.6	49.7

単位＝人

単位＝歳

### 2 区政モニター会議

区政の現状を説明するとともに、意見交換の中から区の施策や区政運営に対して意見・要望・提案等を聴きます。

#### (1) 過去5年間の区政モニター会議実施状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
テ	委嘱及び 区政全般 5/12	委嘱及び 区政全般 4/26	委嘱及び 区政全般 4/24	委嘱及び 区政全般 5/10	委嘱及び 区政全般 5/20
マ	男女共同参画 社会をめざして 7/13	青少年の健全 育成のために 7/15	「環境先進都市す ぎなみ」の創造を めざして7/14	環境を守り、資源 循環型のまちをつ くる 7/6	路上禁煙地区につ いて 8/30
・	地域活動団体やボラ ンティア活動への区民 参加及び行政との 協働について11/27	区民の環境行動 について 10/30	「参画」と「協 働」について 10/6	NPO・ボラン ティア活動及び協 働の推進について 10/8	わたしの便利帳 「防災ガイド」の 掲載内容について 11/18
実 施 時 期	杉並区21世紀 ビジョンについて 2/14	杉並区の行政評価 について 2/3	放置自転車対策に ついて 2/24	「めざせ五つ星の 区役所運動」と 「わかりやすい言 葉」について 3/16	「安全・安心まちづ くり」のために、何 をすべきか何ができ るかについて 2/12

## (2) 平成15年度区政モニター会議

### 【第1回モニター会議】

テーマ 委嘱式及び区政全般について

開催日時 5月20日(火)午後2時～4時30分

出席者 区政モニター41名 区側－区長、区長室長、区政相談課長  
区政相談担当係長、担当職員

委嘱式(区長より委嘱状交付)後、平成15年度の杉並区予算など区政に関する概要と、区政モニターの1年間の活動について説明しました。

### 【第2回モニター会議】

テーマ 路上禁煙地区について

開催日時 8月30日(土)午前9時30分～12時

出席者 区政モニター33名 区側－区長、環境清掃部環境課長、  
生活環境担当係長、区政相談課長、  
区政相談担当係長、担当職員

路上禁煙地区を指定して、指定後はパトロールなどを実施していきませんが、どのような進め方が最も実効性をたかめられるかなどについて、グループ討議し、意見を発表していただきました。

#### Aグループ

- ・ 路上禁煙地区の指定範囲を決める際に、町会を利用して住宅地域にも聞いてほしいです。
- ・ 商店会だけですと住宅地区へのポイ捨てが増える。
- ・ 生半可な対応ではなく、罰金ポイステ5万円等のシビアな対応をする。
- ・ 子供達にゴミ拾いをしてもらい、ポイ捨てマップを作成する。
- ・ J Tに喫煙室設置費用を、一部負担してもらおう。

#### Bグループ

- ・ パトロールする人の安全性も確保しなくては、注意する人がいなくなると思います。
- ・ パンフレット等を作成し、区民に浸透させていく。
- ・ ポスター等に、煙や匂いも耐えられない人がいることを、PRしてほしいです。
- ・ 基本的には、吸う人のマナーが問題です。そのためには、子供の時からの教育が大切です。

#### Cグループ

- ・ 中途半端にならないように周辺の区民を巻き込んで、ゴミのない、いつも美しい街づくりを目指して、区民と一緒に行動。
- ・ 警察のパトカーが、空き巣やひったくりを警告しているように、区でも区民にPRカーで、強くアピールする。
- ・ タバコ自動販売機にポスターを貼る。

#### Dグループ

- ・ 児童に作文を書いてもらう。
- ・ 大人も子供もみんな参加して、清掃を行う。
- ・ 罰金は、パトロールなどの費用に充てる。
- ・ 期間を限定して、喫煙者のために場所を提供する。

#### Eグループ

- ・ パトロール隊を知らない人もいるので、もっとPRする。
- ・ 一般誌、街宣車、折込広告等で、PRする。
- ・ 条例の副題として、もっとわかりやすいネーミングにする。
- ・ ワールドカップのように、喫煙者には、携帯用灰皿を携帯してもらう。

### 【第3回モニター会議】

テーマ わたしの便利帳「防災ガイド」の掲載内容について

開催日時 11月18日（火）午後6時30分～9時

出席者 区政モニター27名 区側— 区長、防災課長、区政相談課長  
区政相談担当係長、担当職員

平成15年十勝沖地震といった震度6クラスの地震が頻繁に発生し、区民の防災意識は高まってきている。一方、南関東直下地震はいつ発生してもおかしくないと言われており、すべての区民が防災に関する情報を改めて共有・確認し、いざという時の備えに努める必要がある。そこで、区政モニターの皆様方に、わたしの便利帳「防災ガイド」（平成15年度末に改定）等に盛り込むべき事項・内容などに関する意見や提案をいただきました。

#### Aグループ

- ・ 水・電池・笛・携帯等、リュックに入れるものを載せる。
- ・ 区立学校だけではなく、私立学校にも避難できるようにする。
- ・ 小冊子は、持ち運びできるように、簡単なものにする。

#### Bグループ

- ・ 防災ガイドの記述が目立つように、赤やオレンジで載せる。
- ・ ガイドブックは、下敷きのような硬いものがいいです。
- ・ 自分がどの避難所に行くと良いかというガイドがあるとよいです。
- ・ 自分で準備ができるように、ブランク項目をつけた、我が家の防災チェックリストのようなものがあるとよいです。

#### Cグループ

- ・ 防災マニュアルと被災マニュアルを分けし、できるだけイラストを採用する。
- ・ NTT災害用伝言ダイヤル171を、掲載する。
- ・ 避難カードを作成し、その中に特異体質やかかりつけ医等を記入して、いつも携帯するように啓発する。

#### Dグループ

- ・ 防災物資の入手方法を、載せる。

- ・ 家庭で備えておくべきものの中に、スリッパを備えておくことを、記入する。
- ・ 阪神大震災では、中学生が大活躍しました。杉並区でも中学生に、防災の訓練を指導してほしいです。

#### Eグループ

- ・ 区境の場合、他区に避難した方が安全の場合がありますので、区と区の連携プレーを、強化していただきたいです。
- ・ 防災ビデオを、作成する。
- ・ 外国人にも防災ガイドを配布し、防災訓練をしてほしいです。

### 【第4回モニター会議】

テ ー マ 「安全・安心まちづくり」のために何をすべきか、何ができるか

開催日時 2月12日(木)午前9時30分～12時

出席者 区政モニター32名 区側－区長、危機管理対策課長  
区政相談課長、区政相談担当係長、担当職員

安全・安心の住みよい地域づくりのためには、「区や関係行政機関に望む事、期待する役割」「一住民、あるいは地域として取組める事、担うべき役割」などについてご意見やご提案をいただきたいと思ひます。

#### Aグループ

- ・ 商店街だけではなく、死角になる場所や市街地にも、防犯に力を入れるべきです。
- ・ 防犯にはまわりの目が大切です。そのためには、日頃から近隣とのコミュニケーションのあり方が、何より大切だと思ひます。
- ・ きれいな町には、犯罪がないといわれます。町をあげて掃除をすることを、習慣にするとよいのではと思ひます。

#### Bグループ

- ・ パトロールは、ランダムな時間帯にしたほうがいいと思ひます。
- ・ スクールゾーンの安全や強化のために、スクールゾーン内のコンビニ・特定の家を防犯指定にして、駆け込み可能にする。
- ・ 車や自転車の隣接する歩道帯には、ひったくりの犯罪が多いことを、注意喚起する。

#### Cグループ

- ・ 防犯ブザーの音を聞いたこともない人が多いので、すぐ行動できない。そのためには、駅などでのパフォーマンスも有効だと思ひます。
- ・ 危険地帯を小学生に体験させ、HPでまとめる。
- ・ ひったくりの件数や年齢別などを調査して、情報公開する。

#### Dグループ

- ・ 交番のおまわりさんに、もうすこし町内を巡視してもらいたひです。
- ・ ひったくり等の統計数値から、対応策を示す。
- ・ 危機管理対策課で、直通電話の安全110番を、設置する。

## E グループ

- ・ 自主防犯グループのノウハウを、すでに防犯グループを作って活動している方から教えていただく。
- ・ きれいな町には犯罪がすくないので、美しい杉並をめざす。
- ・ 顔見知りがいるという事が安全につながるので、児童館の先生たちが、子供達に声をかけて下さるのも、安全につながると思います。

## F グループ

- ・ 危機管理対策として、町単位に情報を流してほしいです。
- ・ 防犯ブザーを高齢者にも、貸し出す。
- ・ 杉並区が減っても、他にいくだけでは、根本的な解決にならない。防犯対策と同時に、子供達の教育をしっかりするべきだと思います。

## 3 区政モニターアンケート

区の仕事を進めるうえで、区民がどのように考え望んでいるかを調査するためにアンケートをとりました。

### (1) 過去5年間の区政モニターアンケート実施状況

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
テーマ・実施時期	行財政改革について 6/30～7/15	魅力ある学校づくりについて 6/30～7/15	行政サービスの情報化について 7/26～8/9	「実施計画」と「行財政改革」について 5/20～6/3	「消費生活行政のあり方」について 5/20～6/3
	男女共同参画社会をめざして 9/21～10/5	防災対策について 10/6～10/20	「参画」と「協働」について 9/7～9/20	「韓国の友好都市との交流」について 6/20～7/4	「監視（防犯）カメラ」について 8/14～8/27
	健康と食生活について 11/18～12/3	行政評価について 1/19～2/3	障害者施策について 11/16～11/28	「環境」について 12/25～1/15	「杉並区文化・交流協会」について 12/5～12/19
	広報すぎなみについて 2/10～2/29	レジ袋税／区政モニター制度について 3/1～3/12	「広報」について 3/14～3/22	「めざせ五つ星の区役所運動」と「わかりやすい言葉」について 2/7～2/21	「行政計画」と「行財政改革」について 3/3～3/15

### (2) 平成15年度区政モニターアンケート

◎第1回 テーマ「消費生活行政のあり方」について 回収率75.8%

(目的)

「杉並区立消費者センター」が昭和47年に設立されてから30年が経過し、消費者行政を取り巻く社会環境は大きく変化しました。変化する消費生活の問題に的確に対応するためにも検討会の発足や消費生活行政のあり方について誠意検討しているところです。今後の消費生活行政をすすめる上での貴重な資料とするため、ご意見を伺いました。



(調査期間) 平成15年5月20日～6月3日

(調査項目)

1. 「杉並区立消費者センター」の認知度
2. 消費者センターの事業で知っているもの
3. 重視すべき問題
4. 利用してみたい情報・機能
5. 今後どのようなことに力を入れていくか
6. 消費者個人としてできること
7. 参加したいグループ活動など
8. 自由意見

◎第2回 テーマ「監視(防犯)カメラ」について 回収率81.8%

(目的)

近年、増加傾向にある犯罪事情を背景に監視(防犯)カメラが増えています。しかし現在、この監視(防犯)カメラの設置をめぐり不安を抱く人が増えているのも事実です。区では監視(防犯)カメラのあり方について「杉並区監視(防犯)カメラに関する専門家会議」を設置しました。この会議で区民意識を検討の材料とするためにご意見をお聞きしました。

(調査期間) 平成15年8月14日～8月27日

(調査項目)

1. 「監視(防犯)カメラ」の台数について
2. 「監視(防犯)カメラ」の抑止効果
3. 撮影されている不安感
4. どのような不安感を抱くか
5. 「監視(防犯)カメラ」の必要性
6. 必要である理由
7. 必要な場所
8. 必要でない場所
9. 必要ではない理由
10. 基準の必要性
11. 基準の内容
12. 条例化の必要性
13. 自由意見

◎第3回 テーマ「杉並区文化・交流協会」について 回収率69.7%

(目的)

今後の文化事業や交流事業を進めていく上で、社会状況の変化を踏まえながら見直しをしていくと同時により充実したものとするための資料とさせていただくためにご意見をお聞きしました。

(調査期間) 平成15年12月5日～12月19日

(調査項目)

1. 「杉並区文化・交流協会」の認知度

2. 杉並区文化・交流協会の事業で知っているもの
3. 参加したことがある事業
4. 事業に参加しない理由
5. 今後、参加してみたい事業
6. 協会が力を注ぐべき事業
7. 自由意見

◎第4回 テーマ「行政計画」と「行財政改革」について 回収率72.7%

(目的)

16年度に行政計画を見直すこととしているため、区政運営の基本となる計画の改定に先立ち、区政モニターの皆さまからご意見をいただき、今後の参考にしました。

(調査期間) 平成16年3月3日～3月15日

(調査項目)

1. 「基本計画」「実施計画」の認知度
2. 計画を知った媒体について
3. 区が力を入れていると評価できるもの
4. 区の力の入れ方が不十分だと思うもの
5. 区が今後特に力を入れるべきだと思うもの
6. 費用対効果等の観点から区が積極的に取り組む必要性が薄れていると思うもの
7. 行財政改革の進め方について
8. 区政運営の基本について
9. 重点的に取り組んだほうがよいと思うものについて
10. 区の施策・事業に関してのご意見、ご要望

#### 4 区政モニター随時通信

区政に対する意見・要望等を寄せていただき、一般区民の方から寄せていただいたものと同様の取り扱いをしています。15年度は区政モニターから42件の意見・要望等をいただきました。

(1) 意見の種類

単位：件・%

種 別	平成13年度	平成14年度	平成15年度
お 礼	0 ( 0.0)	1 ( 1.7)	0 ( 0.0)
苦 情	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
要望 (小)	88 (97.8)	55 (94.8)	42 (100.0)
要望 (大)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
提 案	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
問 合 せ	1 ( 0.01)	0 ( 0.0)	0 ( 0.0)
そ の 他	1 ( 0.01)	2 ( 3.5)	0 ( 0.0)
合 計	116 件	90 件	42 件

( ) 内は、構成比

(2) 意見の分類

杉並区基本構想が掲げる4つの目標を中心とした分類

単位=件

目標	計 画	主 な 内 容	平成	平成
			14年度	15年度
み ど り	住環境と都市機能の調和	放置自転車の撤去や「すぎ丸」など	14	7
	うるおいのまち	公園利用やみどりの保全など	1	1
	環境に負荷を与えないまち	ごみ・リサイクル施策や公害防止など	0	4
	災害に強いまち	震災や災害などへの対策など	1	1
	小 計		16	13
共 に 生 き る	健康を支えるまち	各種健診のあり方など	1	4
	子育て支援、子どもの育成	保育園や学童クラブの入園など	0	0
	共に生きるまち	介護保険制度や施設のバリアフリー化など	6	3
	安心な暮らし	地域医療体制の整備など	1	1
	小 計		8	8
元 気 な 都 市	産業の育成	産業振興や新しい産業の育成など	0	0
	商店街の活性化	魅力ある商店街づくりや商店街の情報化など	1	0
	都市農業の育成	都市農業の推進など	0	0
	多様な働き手が活躍する社会	NPOやボランティアの環境整備など	0	0
	小 計		1	0
人 づ く り	魅力ある学校教育	教科書の選定や学校給食民間委託など	2	4
	地域に開かれた教育	地域への学校開放など	0	0
	生涯学習の推進	図書館や集会施設の利用方法など	3	3
	地域文化の創造	アニメや文化・芸術活動の推進など	0	1
	ふれあい参加の地域社会	町会・町内会や男女共同参画社会など	1	2
	小 計		6	10
実現に向けて		五つ星運動や職員の資質・意識の向上など	0	1
そ の 他			27	10
合 計			58	42

(3) 意見の内容 (基本目標別に抜粋しました。)

○水辺をよみがえらせみどりのまちをつくろう

- ・ 広報によると、自転車関連の費用は年間234,000,000円一台あたり3,700円も要しています。二度以上放置撤去された自転車を返還する場合には同金額を負担してもらってよいのではないのでしょうか。厳しい対応を示されないとこの問題の改善は図れません。な

お、区内放置禁止区域には撤去、集積返還場所は明記されていますが、近隣の駐輪場の明記がないというのはどうかと思います。私自身70歳で脱マイサイクルを実施、健康に役立っています故、脱マイサイクル運動の啓発運動を図られるよう希望します。

- ・ 防災地図ですが、綴じ込みよりも一枚の方が、全体を見ることができると思います。また、交差点の信号が載っていれば目印にしやすいです。現在の地図には、閉園になった幼稚園が載っていますが、その都度、削除・追加が確認できるようなものを作成していただければと思います。
- ・ 低年齢層に、環境問題を考える機会を持ってもらうために、ゲストティーチャーとして、出前授業を行いたい団体（個人）が、計画書を作成して申込みをし、それを教育現場の方が利用出来るような制度を検討いただきたいと思います。
- ・ 私は、杉並区が吸殻のない、たばこ被害のないまちであってほしいと願っていますが、同じ区内で、取締まる側と取締まれる側との追跡劇や騒々しい音色がながされるかと思うとさみしい気持ちになります。杉並区（くらしやすく、思いやりがあり、大人の文化根付くまち）らしい方法はないのでしょうか。たばこには、子ども（年齢だけでなく）の吸うものではなく、美しく、おいしく吸える人だけに吸ってほしいと思います。そんな人たちとJTの方を交えて迷惑をかけずに美しく吸うための方法をディスカッションしてはいかがでしょうか。愛煙家の方々のほうが実効性のある方法を見つけることができるのではないかと思います。

#### ○やさしさを忘れず共に生きるまちをつくろう

- ・ 今まで予防ワクチンの接種を受けたことのない私ですが、今年は接種を受けようと思っています。理由は、SARS発症の初期症状がインフルエンザのそれと酷似していて、数日間は見分ける方法がないと聞いたからです。SARSの封じ込めに成功したとWHOは発表していますが、冬を迎えてみないと安心できないとの声もあります。ですので専門家の意見を聞かれたうえで区として接種を呼びかけられてはいかがでしょうか。
- ・ ひまわりで、夜間・小児科の紹介をお願いしますと、日大光が丘か中野総合病院を紹介されます。その時限りならば仕方がないのですが、もし入院となると、自家用車のない我家には交通手段が電車とバスなので、区内の病院で対応していただけたらと思います。
- ・ 喘息児水泳教室は、とても充実した内容で親子ともども喜んでいましたが、短期で終了してしまうのが残念でなりません。是非通年で実施していただきたいと思います。

#### ○<sup>あす</sup><sup>ひら</sup>未来を拓く人をつくろう

- ・ 町内会は、退職した会社人間が社会貢献できる絶好の場所ですので、区は町内会の活性化を推進すべきだと思います。
- ・ 最近、大卒や高校生のフリーター問題がさかんにいわれています。埼玉県では、職業訓練校を中心にキャリアカウンセラー導入もしています。しかし、今後を見据えると小中学校時から社会、仕事との密接な関係づくりが重要になると思います。都の問題かもしれませんが、杉並区としても独自の「仕事理解センター」みたいなものを小中学生対

象に作っていくようなことはいかがでしょうか？小中学生と社会、仕事をうまく結びつけたいと思います。

- ・ 経費節減の一環で、図書館の図書購入費が減額される心配があると、聞きましたが、本当でしょうか？無駄な経費を削るのは当然ですが、図書購入費は有意義な必要経費と考えます。本には、インターネットでは得られない情報があり、読書には人生の楽しみがあります。どうか図書購入費の増額はあっても、減額は避けてください。

## ○その他

- ・ 江東区は、マンション急増対策として、用地を取得する業者に、区へ事前届け出を義務付ける内容を盛り込んだ条例ができました。今、日産跡地や下井草・上井草あたりでは、今まで社宅であった所に、ファミリー向けの大型マンションが、建ち始めています。現在、桃井第五小学校は全学年3クラスあり、空室はありません。一年生は一クラス38名で、後ろまでぎっしりです。隣の四宮小では4クラスあり、年々児童数が増えているとのこと。保育所にしても、待機児がある現状なので、江東区に続けという訳にはいかななくても、隣の席の子と肘がぶつかるような教室では、子供達はかわいそうなので、子供達にしわ寄せがいかないように、お願いします。
- ・ スポーツセンターや区立体育館においては、大人向けのものがいろいろありますが、こども向けは、ほとんどありません。すべての家庭が民間の習い事をさせられるわけではありませんので、せめて夏休みなどの長期の休みを利用して、プログラムを組んでいただきたいと思います。
- ・ 先日、機会があり「区制70周年記念渋谷区史」を一見しましたが、楽しい本でした。この手の本、市町村史等は統計数字がやたらと多く、サイズも大きなものが多いです。そんな中、渋谷区のそれは、古い写真を多く掲載し、昔を思い出させるよい区史になっています。杉並区に、もし区史製作の予定があるのでしたら、「図説渋谷史」をぜひ参考にされ楽しいものを作成されますよう期待します。世の中は、ビジュアル時代ですので数字や文字より写真、図式だと思います。
- ・ モニター会議に参加させていただき、たいへん有意義であったと感謝しています。

## 5 区政モニター施設見学会

区立施設、区の関連施設を見学することにより、施設に対する意見・要望等を寄せていただき、施設建設や運営の参考とするとともに、区政を理解していただくために実施しました。

### 【実施日】

6月10日（火） 31名参加

### ◎見学場所（全行程貸切バス）

杉並中継所、上井草スポーツセンター、杉並会館（昼食）、杉並清掃工場、こども発達センター、浴風会第3南陽園

## 【 インターネット区政モニター 】

平成13年12月から、インターネットによる区政モニター制度を開始しました。15年度は一般公募の中から50人に委嘱し、インターネットによるアンケートを4回行いました。

### 1 モニターの構成比

	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
井草	0	0	3	2	1	1	0	0	1	0	0	0	5	3	8
西荻	0	1	0	2	0	1	1	0	2	0	0	0	3	4	7
荻窪	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2
阿佐谷	0	3	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	2	5	7
高円寺	1	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	4	3	7
高井戸	0	0	3	4	0	1	0	0	1	2	0	0	4	7	11
方南和泉	0	0	1	4	0	1	1	0	0	1	0	0	2	6	8
年齢別計	1	6	8	15	3	5	4	1	4	3	0	0	20	30	50

平均	男性	女性
40.1	44.9	37.0

単位＝人

単位＝歳

### 2 インターネット区政モニターアンケート

◎第1回 テーマ「消費生活行政のあり方」について 回収率80%

(目的)

「杉並区立消費者センター」が昭和47年に設立されてから30年が経過し、消費者行政を取り巻く社会環境は大きく変化しました。変化する消費生活の問題に的確に対応するためにも検討会の発足や消費生活行政のあり方について誠意検討しているところです。今後の消費生活行政をすすめる上での貴重な資料とするため、ご意見を伺いました。

(調査期間) 平成15年6月4日～6月18日

(調査項目)

1. 「杉並区立消費者センター」の認知度
2. 消費者センターの事業で知っているもの
3. 重視すべき問題
4. 利用してみたい情報・機能
5. 今後どのようなことに力を入れていくか
6. 消費者個人としてできること
7. 参加したいグループ活動など
8. 自由意見

## ◎第2回 テーマ「監視（防犯）カメラ」について 回収率84%

（目的）

近年、増加傾向にある犯罪事情を背景に監視（防犯）カメラが増えています。しかし現在、この監視（防犯）カメラの設置をめぐり不安を抱く人が増えているのも事実です。区では監視（防犯）カメラのあり方について「杉並区監視（防犯）カメラに関する専門家会議」を設置しました。この会議で区民意識を検討の材料とするためにご意見をお聞きしました。

（調査期間）平成15年8月18日～8月31日

（調査項目）

1. 「監視（防犯）カメラ」の台数について
2. 「監視（防犯）カメラ」の抑止効果
3. 撮影されている不安感
4. どのような不安感を抱くか
5. 「監視（防犯）カメラ」の必要性
6. 必要である理由
7. 必要な場所
8. 必要でない場所
9. 必要ではない理由
10. 基準の必要性
11. 基準の内容
12. 条例化の必要性
13. 自由意見

## ◎第3回 テーマ「杉並区文化・交流協会」について 回収率64%

（目的）

今後の文化事業や交流事業を進めていく上で、社会状況の変化を踏まえながら見直しをしていくと同時により充実したものとするための資料とさせていただくためにご意見をお聞きしました。

（調査期間）平成15年12月10日～12月19日

（調査項目）

1. 「杉並区文化・交流協会」の認知度
2. 杉並区文化・交流協会の事業で知っているもの
3. 参加したことがある事業
4. 事業に参加しない理由
5. 今後、参加してみたい事業
6. 協会が力を注ぐべき事業
7. 自由意見

◎第4回 テーマ「行政計画」と「行財政改革」について 回収率72%

(目的)

16年度に行政計画を見直すこととしているため、区政運営の基本となる計画の改定に先立ち、区政モニターの皆さまからご意見をいただき、今後の参考にしました。

(調査期間) 平成16年3月3日～3月12日

(調査項目)

1. 「基本計画」「実施計画」の認知度
2. 計画を知った媒体について
3. 区が力を入れていると評価できるもの
4. 区の力の入れ方が不十分だと思うもの
5. 区が今後特に力を入れるべきだと思うもの
6. 費用対効果等の観点から区が積極的に取り組む必要性が薄れていると思うもの
7. 行財政改革の進め方について
8. 区政運営の基本について
9. 重点的に取り組んだほうがよいと思うものについて
10. 区の施策・事業に関してのご意見、ご要望